

要請書

令和4年1月26日

沖縄ツーリズム産業団体協議会

沖縄県観光協会等協議会

令和4年1月26日

沖縄県議会
議長 赤嶺 昇 様

沖縄ツーリズム産業団体協議会
会長 下地 芳郎
沖縄県那覇市字小禄 1831 番地 1
沖縄産業支援センター2階
098-859-6123

沖縄県観光協会等協議会
会長 下地 芳郎
沖縄県那覇市字小禄 1831 番地 1
沖縄産業支援センター2階
098-859-6123

コロナ禍における観光産業の再興に向けた支援等について
(要請)

平素は沖縄県の観光産業への格別なるご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、OCVB は先日りゅうぎん総合研究所とコロナ禍における経済の影響度について合同発表を行い、試算では今年度の入域観光客数は、320 万人になる見通しをたて、観光収入は 19 年度比で 65% 減の 2464 億円、この 2 年間で約 1 兆円の損失と推計しました。

沖縄観光は昨年の緊急事態宣言解除後、回復の兆しが見えて参りましたが未だ十分な支援が行き届いていない状況です。更にこの度のオミクロン株流行に伴う感染急拡大及び「まん延防止等重点措置」の延長に伴い、県内の観光産業は再び大きな打撃を受けております。

つきましては、県経済の活性化に必要不可欠な観光産業回復のため、下記について取り組んでいただきますよう要請いたします。

記

1. 「新型コロナウイルス感染症の影響を受けている観光産業の再興に関する条例」に基づく経営支援について

全国の中でも大きな影響をうけている沖縄県観光産業の経営実態調査を早期に実施し、データに基づいた経営規模、損失額に応じた明確な支援を検討いただきたい。また、現在支援を受けている飲食業以外の事業者に対して、事業規模（雇用者数など）に応じた経営支援を検討し、国に対しても支援を求めていただきたい。

2. 「まん延防止等重点措置指定に伴う沖縄県対処方針」を受けてのキャンセルに対する事業支援

「おきなわ彩発見キャンペーン事業」の一時停止は単にキャンセル料補填だけでは補うことができないほどの多大な損害を被っている。取消料対象期間外も含めた取扱数に応じた事務経費についても損害補填していただくよう支援をお願いしたい。

また、修学旅行や団体旅行のキャンセルも相次いでいることから損失の補填をお願いしたい。

3. ワクチン接種率向上、PCR検査の拡大、抗原定性検査キットの流通確保

3回目を含めたワクチンの接種率向上に向けた施策の実施をお願いしたい。またPCR検査の拡充及び現在市販で在庫が少なくなっている医療用抗原定性検査キットの流通確保も検討いただきたい。

また、出発前検査受検率向上のためのインセンティブについても検討いただきたい。

4. 観光回復に向けて令和4年度の観光予算確保

将来の観光需要の回復に向け、現在厳しい状況が続く観光業界に対し、事業継続の為の固定経費支援および人材育成・確保、安全・安心の受入体制の強化に関する令和4年度予算措置も検討いただきたい。

5. まん延防止等重点措置延長に伴う方針緩和について

まん延防止等重点措置の延長に伴い、オミクロン株のリスク特性に応じた対応として、同居家族や一定の人数制限等感染対策を講じた上で、県内旅行需要喚起策である「おきなわ彩発見キャンペーン事業」を再開する等方針を緩和していただきたい。

以上